

出願書類等提出明細票

受験番号 ※

東京学芸大学大学院教育学研究科（修士課程）

志望する 専攻・プログラム	専攻	氏名
	プログラム	本人連絡先 (電話番号)

出願する書類等は、必ず確認のうえ提出欄に○印又は必要事項を記入し、本票を上にして提出すること。
なお、提出書類に不備がある場合には、受理しないことがあるので十分注意すること。（詳細は6頁参照）

書類等の名称	提出欄	提出該当者						摘 要
		一 般	現 職	派 遣	社 会 人	支 援 人 材	留 学 生 等	
① 出願書類等提出明細票（本紙）		○	○	○	○	○	○	本学所定の用紙
② 入学願書		○	○	○	○	○	○	本学所定の用紙
③ 受験票・写真票		○	○	○	○	○	○	本学所定の用紙
④ 入学検定料（30,000円） 入学検定料納入確認票 上記金額を改定することがあります		○	○	○	○	○	○	入学検定料を振り込み後、「入学検定料納入済票（大学提出用）」又は「収納証明書」を入学検定料納入確認票の所定の欄に貼付すること
⑤ 卒業（見込）証明書		○	○	○	○	○	○	
⑥ 成績証明書		○	○	○	○	○	○	
⑦ 面接調査書		○	○	○	○	○	○	本学所定の用紙
⑧ 心理支援に関する活動報告書		▲	▲	▲	▲		▲	臨床心理学プログラム志願者
⑨ 研究応用計画書			▲	○				▲：教育協働研究プログラム志願者のうち「現職教員選抜」希望者 ・修了後の「研究応用計画」について、A4判用紙にワープロソフト等で和文2,000字程度にまとめ提出すること
⑩ 研究業績書 （著書・論文・研究報告書等）			○	○	○	○		著書・論文・研究報告書等は別便で送付しても構わない。 別便とする場合は、「提出欄」に「別便」と明記すること。
⑪ 在職（期間）証明書		▲	○		○	▲	▲	
⑫ 推薦書				○				教育委員会から直接提出の場合には「提出欄」に「別便」と明記すること。
⑬ 戸籍抄本等		▲	▲	▲	▲	▲		・各証明書等と現在の姓が異なる者のみ提出 ・改姓の事実が確認できる証明書を提出すること
⑭ 住民票		▲	▲	▲	▲	▲	○	・外国籍の者は提出すること ・市区町村長の発行する証明書（国籍、在留資格、在留期間明記のもの）
⑮ 国費外国人留学生証明書		▲					▲	日本政府国費留学生は提出すること
⑯ 名票（シール）		○	○	○	○	○	○	本学所定の用紙
⑰ 教育支援人材資格証明書						○		本学所定の用紙（当該資格を認定した団体が作成したもの）
⑱ 教育支援活動従事証明書						○		本学所定の用紙（従事（活動）している団体が発行したもの）
⑲ 受験票送付用封筒		○	○	○	○	○	○	・本学所定の封筒 ・郵便番号・住所・氏名を明記し、354円分の切手を貼付すること

受付1	月	日	担当：	受付2	月	日	担当：
-----	---	---	-----	-----	---	---	-----

※印欄は記入しないこと。

見

本

令和5年度

②

東京学芸大学大学院教育学研究科(修士課程)入学願書

(一般選抜・現職教員選抜・派遣教員選抜・社会人選抜・教育支援人材特別選抜 対象)

受験番号
※

志望する専攻・プログラム	専攻	プログラム
選抜方法等 (該当に☑)	<input type="checkbox"/> 一般選抜 <input type="checkbox"/> 派遣教員選抜 <input type="checkbox"/> 教育支援人材特別選抜 <input type="checkbox"/> 現職教員選抜 <input type="checkbox"/> 社会人選抜	
フリガナ ローマ字氏名		
氏名	(姓)	(名)
生年月日・年齢・性別	2023. 4. 1 現在 年 月 日生 (満 歳)	男 ・ 女
学力検査科目等 ※面接を除く受験科目 (実技を含む)全てを記入すること。	外国語科目	専門科目
出願資格 (出身大学等) (4頁で自分の出願資格が①～⑨のいずれにあたるかを確認の上、該当する欄のみ記入すること)	① ③ ④ ⑤	国立 大学 学部 (該当に○) 公立 大学 学部 学科・課程 私立
	②	(東京学芸大学卒業(見込)者のみ記入) 年 月 卒業・卒業見込 *大学卒業(見込)者は記入しないこと 学位授与年月日: 年 月 日 選修・専攻・コース
	⑥ ⑦ ⑧	最終学歴: 年 月 卒業
	⑨	本学入学資格認定年月日: 年 月 日
現在(出願時)の身分等 (2023.3卒業見込の者は記入不要)	教員・教育職員・研究職員・会社員・無職・その他 ()	
	勤務先等名	
	電話 (- -)	
	職種 () 常勤 ・ 非常勤 (週 時間)	
現住所 合格通知書等 受信場所	(〒 - -)	
連絡先電話番号	携帯電話 - -	固定電話 - - (現住所以外(実家等)も可)
認証を受けた教育支援人材の資格	資格の名称: 年 月 取得	
取得教員免許状 (見込を含む)	種類 (教科) 取得年月 (見込)	
	幼稚園・養護教諭	種(級)免許状 () 年 月
	学校	種(級)免許状 () 年 月
	学校	種(級)免許状 () 年 月
	学校	種(級)免許状 () 年 月

- ※印欄は、記入しないこと。
- 該当する事項を○で囲むこと。
- 受験票、写真票、名票(シール)の記入事項と合致するようにすること。
- 裏面の記入上の注意をよく読むこと。

学 歴	出身校（学部，学科・課程，研究科等）	在学期間
		年 月 ～ 年 月 卒業 卒見 退学
		年 月 ～ 年 月 卒業 卒見 退学
		年 月 ～ 年 月 卒業 卒見 退学
		年 月 ～ 年 月 卒業 卒見 退学
		年 月 ～ 年 月 卒業 卒見 退学
職 歴	勤務先・職種（常勤・非常勤の別）	在職期間
	常勤 非常勤	年 月 ～ 年 月
	常勤 非常勤	年 月 ～ 年 月
	常勤 非常勤	年 月 ～ 年 月
	常勤 非常勤	年 月 ～ 年 月
	常勤 非常勤	年 月 ～ 年 月
	常勤 非常勤	年 月 ～ 年 月
教育 支 援 活 動	活動組織・団体名	活動期間
		年 月 ～ 年 月
		年 月 ～ 年 月
		年 月 ～ 年 月
〔記入上の注意〕		
<p>1. 「学歴」欄について 大学入学等から記入すること。高等学校卒業等以前は原則記入不要。ただし，外国において学校教育における16年の課程を修了した者は初等教育（小学校），中等教育（中学校・高等学校），高等教育（大学・大学院）において，在籍したすべての学校を記入すること。また，大学等での研究生等としての在籍がある場合には，その期間も記入すること。</p>		
<p>2. 「職歴」欄について 勤務先・職種は，具体的に記入すること。また，常勤・非常勤のどちらかを○で囲むこと。 例) ○○市立○○○小学校教諭 <input checked="" type="radio"/> 常勤</p>		

令和5年度

東京学芸大学大学院教育学研究科(修士課程)

受験票

(一般選抜・現職教員選抜・派遣教員選抜・社会人選抜・教育支援人材特別選抜 対象)

受験番号

※

フリガナ			
氏名			
生年月日・年齢	年	月	日生 (満 2023. 4. 1 現在 歳)
志望する 専攻・プログラム	専攻	プログラム	
選抜方法等 (該当に☑)	<input type="checkbox"/> 一般選抜 <input type="checkbox"/> 現職教員選抜	<input type="checkbox"/> 派遣教員選抜 <input type="checkbox"/> 社会人選抜 <input type="checkbox"/> 教育支援人材特別選抜	
学力検査科目等 ※面接を除く受験科目(実技を含む)全てを記入すること。	外国語科目 (一般選抜のみ)	専門科目	

写真
(4×3cm)

- ①上半身脱帽正面向きで3か月以内に撮影したものを使用すること。
②入学願書, 写真票と同じものであること。

* 裏面に〔注意事項〕あり。

-----切り取らないこと-----

令和5年度

東京学芸大学大学院教育学研究科(修士課程)

写真票

(一般選抜・現職教員選抜・派遣教員選抜・社会人選抜・教育支援人材特別選抜 対象)

受験番号

※

フリガナ			
氏名			
生年月日・年齢	年	月	日生 (満 2023. 4. 1 現在 歳)
志望する 専攻・プログラム	専攻	プログラム	
選抜方法等 (該当に☑)	<input type="checkbox"/> 一般選抜 <input type="checkbox"/> 現職教員選抜	<input type="checkbox"/> 派遣教員選抜 <input type="checkbox"/> 社会人選抜 <input type="checkbox"/> 教育支援人材特別選抜	
学力検査科目等 ※面接を除く受験科目(実技を含む)全てを記入すること。	外国語科目 (一般選抜のみ)	専門科目	

写真
(4×3cm)

- ①上半身脱帽正面向きで3か月以内に撮影したものを使用すること。
②入学願書, 写真票と同じものであること。

〔注意事項〕

○受験上の注意

1. 受験者は、各試験開始15分前に各自の試験室に入室すること。
2. 受験票は、机上に置き、試験監督者の見やすいようにしておくこと。

この受験票は、入学手続の際に使用するのでその時まで保管しておくこと。

-----切り取らないこと-----

本

令和5年度

東京学芸大学大学院教育学研究科(修士課程)入学願書

(外国人留学生等選抜 対象)

②

受験番号
※

志望する専攻・プログラム	専攻	プログラム
フリガナ		
氏名	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">写 真 (4×3cm)</p> <p>①上半身脱帽正面向きで3か月以内に撮影したものを使用すること。 ②受験票,写真票と同じものであること。</p> </div>	
英語表記		
生年月日・年齢・性別	2023. 4. 1 現在 年 月 日生 (満 歳) 男 ・ 女	
学力検査科目等 ※面接を除く受験科目(実技を含む)全てを記入すること。	外国語科目	専門科目
出願資格 (出身大学等) (4頁で自分の出願資格が①~⑨のいずれにあたるかを確認の上,該当する欄のみ記入すること)	① ③ ④ ⑤ 国立 大学 学部 (該当に○) 公立 大学 学部 学科・課程 私立 (東京学芸大学卒業(見込)者のみ記入 類 年 月 卒業・卒業見込 選修・専攻・コース)	
	② *大学卒業(見込)者は記入しないこと 学位授与年月日: 年 月 日	
	⑥ ⑦ ⑧ 最終学歴: 年 月 卒業	
	⑨ 本学入学資格認定年月日: 年 月 日	
	現在(出願時)の身分等	教員・教育職員・研究職員・会社員・無職・その他 () 在学している大学名など
国籍		
現住所合格通知書等受信場所	(〒 -) 携帯電話 (- -)	
「日本国内の連絡先住所・氏名」 [本人以外]	(〒 -) (住所)	
	(氏名) 志願者との関係 () 電話 (- -)	

- ※印欄は,記入しないこと。
- 該当する事項を○で囲むこと。
- 受験票,写真票,名票(シール)の記入事項と合致するようにすること。
- 「英語表記」欄は,活字体(大文字)とし,住民票の記載と一致させること。
- 「日本国内の連絡先」は原則として日本国籍の者にすること。
- 裏面の記入上の注意をよく読むこと。

学 歴	出身校	在学期間
	(小学校)	年 月 ～ 年 月
	(中学校)	年 月 ～ 年 月
	(高等学校)	年 月 ～ 年 月
	(大学)	年 月 ～ 年 月
		年 月 ～ 年 月
		年 月 ～ 年 月
職 歴	勤務先・職種（常勤・非常勤の別）	在職期間
	常勤 非常勤	年 月 ～ 年 月
	常勤 非常勤	年 月 ～ 年 月
	常勤 非常勤	年 月 ～ 年 月
	常勤 非常勤	年 月 ～ 年 月
	常勤 非常勤	年 月 ～ 年 月
	常勤 非常勤	年 月 ～ 年 月
【記入上の注意】		
<p>1. 「学歴」欄について 初等教育（小学校）、中等教育（中学校、高等学校、中等教育学校）、高等教育（大学・大学院）において、在籍したすべての学校を記入すること。また、大学等での研究生等としての在籍がある場合には、その期間も記入すること。</p> <p>2. 「職歴」欄について 勤務先・職種は、具体的に記入すること。また、常勤・非常勤のどちらかを○で囲むこと。 例) ○○市立○○○小学校教諭 <input checked="" type="radio"/> 常勤</p>		

令和5年度
 東京学芸大学大学院教育学研究科 (修士課程)
 (外国人留学生等選抜 対象)

受 験 票

③

		受 験 番 号	
フリガナ		※	
氏 名		写 真 (4×3cm) ①上半身脱帽正面向 きで3か月以内に 撮影したものを使用 すること。 ②入学願書, 写真票と 同じものであること。	
生年月日・年齢			
志望する 専攻・プログラム			
学力検査科目等		外国語科目	専 門 科 目
※面接を除く受験科目(実 技を含む)全てを記入 すること。			

* 裏面に〔注意事項〕あり。

-----切り取らないこと-----

令和5年度
 東京学芸大学大学院教育学研究科 (修士課程)
 (外国人留学生等選抜 対象)

写 真 票

③

		受 験 番 号	
フリガナ		※	
氏 名		写 真 (4×3cm) ①上半身脱帽正面向 きで3か月以内に 撮影したものを使用 すること。 ②入学願書, 受験票と 同じものであること。	
生年月日・年齢			
志望する 専攻・プログラム			
学力検査科目等		外国語科目	専 門 科 目
※面接を除く受験科目(実 技を含む)全てを記入 すること。			

〔注意事項〕

○受験上の注意

1. 受験者は、各試験開始15分前に各自の試験室に入室すること。
2. 受験票は、机上に置き、試験監督者の見やすいようにしておくこと。

この受験票は、入学手続の際に使用するのでその時まで保管しておくこと。

-----切り取らないこと-----

本

入学検定料支払方法のご案内

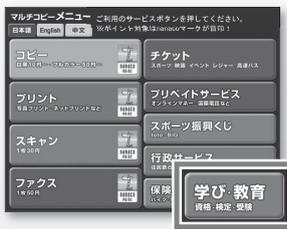
下記のコンビニ端末にてお支払いください

1
お申込み

セブン-イレブン
マルチコピー機
<https://www.sej.co.jp>
最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「学び・教育」よりお申込みください。



学び・教育
↓
入学検定料等支払

LAWSON Loppi
MINISTOP Loppi
<https://www.lawson.co.jp> <https://www.ministop.co.jp>
最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。



TOP画面の「各種サービスメニュー」よりお申込みください。



「各種申込(学び)」を含むボタン
↓
学び・教育・各種検定試験
↓
大学・短大、専門、小・中・高校等お支払い

東京学芸大学大学院 をタッチし、申込情報を入力して「払込票/申込券」を発券ください。

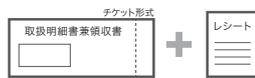
*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

2
お支払い

①コンビニのレジでお支払いください。
端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi)が出力されますので、30分以内にレジにてお支払いください。



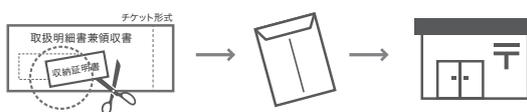
②お支払い後、チケットとレシートの2種類をお受け取りください。
「取扱明細書」(マルチコピー機)または「取扱明細書兼領収書」(Loppi)。



*お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
*お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
*すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

3
出願

「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」部分を切り取り、入試要項などの指示に従って郵送してください。



貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある糊は使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

入学検定料振込用紙（入学検定料振込依頼書）

- ① の各欄に志願者本人の氏名等を記入してください。それ以外の欄は記入しないでください。
- ② 必ず銀行等（ゆうちょ銀行は不可）の窓口で振り込みの手続きをしてください。
ATM（現金自動預払機）は利用しないでください。
- ③ 「納入済票」及び「振込金（兼手数料）受取書」を銀行等の受付窓口から受け取る際には必ず収納印が押されていることを確認してください。
- ④ 「納入済票」は入学検定料納入確認票の所定欄に貼り付けて出願してください。
必ず銀行等の収納印の押された納入済票を貼り付けてください。

※振り込みの際は、この部分を切り離してから銀行等に提出してください。

<切り取り線>

国立大学法人東京学芸大学 入学検定料
振込金（兼手数料）受取書

年 月 日	
金 額	円 百 千 ¥ 3 0 0 0 0
先方銀行	株式会社 三菱UFJ銀行本店
受取人	普通預金 7914380 国立大学法人東京学芸大学
ご依頼者 お名前	
ご住所	
(備考)	
手数料	
円	

* お名前は必ず志願者本人の氏名を記入してください。

取扱銀行等収納印

(取扱店→依頼人)

国立大学法人東京学芸大学
入学検定料
納入済票
(大学提出用)

金額	円 千 ¥ 3 0 0 0 0
志願者氏名	
取扱銀行等収納印	

* 取扱店収納印の無いものは無効です。

入学検定料納入確認票の所定欄に貼付してください。

(取扱店→依頼人)

国立大学法人東京学芸大学 入学検定料
振込依頼書

年 月 日		科目
依頼先 先銀行 株式会社 三菱UFJ銀行本店	電信	金額
受取人 普通預金 口座番号 7914380	手数料	円 百 千 ¥ 3 0 0 0 0
国立大学法人東京学芸大学	現金	
東京都小金井市貫井北町 4-1-1	内当手 枚	
	他手 枚	
ご依頼人(志願者) お名前 (フリガナ)		
ご住所	TEL	
* お名前は必ず志願者本人の氏名を記入してください。		

取扱銀行等収納印

(取扱店保管)

(振込手続き完了後に本人切り離し)

(銀行等切り離し)

見

本

面接調査書

受験番号

※

※印欄は記入しないこと

東京学芸大学大学院教育学研究科（修士課程）

フリガナ		志望する 専攻・ プログラム	専攻 プログラム
氏名			
生年月日	年 月 日生	出身大学	国立 公立 私立 大学 学部
年齢	2023.4.1 現在 (満 歳)	卒業年月	卒業 年月 卒業見込
修士課程を構成する 専攻・プログラム	入学後に予定している主たる研究領域 ※志願する専攻・プログラムの研究領域のうち必ず1つのみにチェックを入れること。 ※『東京学芸大学大学院教育学研究科（修士課程）案内』「専攻・プログラムの教育研究の概要」を参照のこと。		
次世代日本型教育 システム研究開発専攻	<input type="checkbox"/> 地域研究 <input type="checkbox"/> 比較教育・教育史 <input type="checkbox"/> 日本語教育 <input type="checkbox"/> 次世代教育		
教育支援 協働実践 開発専攻	教育AI研究 プログラム	<input type="checkbox"/> 情報AI <input type="checkbox"/> コンピテンシー・学校心理 <input type="checkbox"/> 教科内容・実践（文化） <input type="checkbox"/> 教科内容・実践（身体） <input type="checkbox"/> 教科内容・実践（環境）	
	臨床心理学 プログラム	<input type="checkbox"/> 臨床心理学	
	教育協働研究 プログラム	<input type="checkbox"/> 生涯学習 <input type="checkbox"/> 文化遺産教育 <input type="checkbox"/> ソーシャルワーク <input type="checkbox"/> 生涯スポーツ <input type="checkbox"/> 多文化共生教育 <input type="checkbox"/> 表現教育 <input type="checkbox"/> アート <input type="checkbox"/> デザイン <input type="checkbox"/> 教育行政	
希望する指導教員（希望がある場合は記入すること）			
(主)		(副)	
入学志願 理由			

【記入上の注意】

- 全て自署により記入することを原則とする。
 - 「希望する指導教員」欄について
 - 指導教員の希望は、主・副とも、希望がある場合に記入してください。なおこの記入にあたって、当該教員の事前の了解は必要ありません。
 - 入学後の指導教員は、ここに記載された希望どおりとならないことがあります。また、この指導教員の希望や入学後の研究領域の記載は、合否には影響しません。
- 主指導教員とは：志望する専攻（選択するプログラム）の担当教員1名が主指導教員として、入学後の指導を担当します。
- 副指導教員とは：主指導教員が必要と認めた場合、入学後に所属する専攻（選択するプログラム）にかかわらず、他専攻（教職大学院を含む）担当教員1名に指導を依頼することができます。また、自専攻・プログラムの担当教員で、主指導教員になれない教員からの指導を希望する場合、副指導教員として指導を受けることになります。

【記入上の注意（臨床心理学プログラムのみ）】

- 臨床心理学プログラムについては、副指導教員の指導を認めていませんので、希望する主指導教員の欄にのみ記入してください。（複数の名前を記入してもよい。）

大学在学中
及びその後
に行った研究

(文書による説明では不足する研究成果等がある場合は、ポートフォリオにまとめて提出することも可)

研究テーマ

研究内容

入学後研究
したい事項

見
本

受験番号

※

心理支援に関する活動報告書

東京学芸大学大学院教育学研究科（修士課程）

フリガナ氏名			
活動機関・身分	従事期間・日数	活動内容等	
特記事項			
上記のとおり相違ないことを申し立てます。 年 月 日 現住所 〒 氏 名			

1. ※印欄は、記入しないこと。
2. 身分には、非常勤職員、ボランティア、見学参加等、当該活動を行った際の立場を記入すること。
3. 従事期間・日数については、開始年月～終了年月及びおおよその従事日数を記載すること。
4. 手書きにより記入し、記入欄が不足した場合は、本用紙を複写して記入し本用紙に添付すること。
5. 心理支援に関する活動経験の無い者もその旨を明記し、提出すること。

見

本

受験番号

※

研究応用計画書

*この書類は、「派遣教員選抜」を希望する者及び教育支援協働実践開発専攻教育協働研究プログラムを志望する「現職教員選抜」を希望する者のみ提出すること。東京学芸大学大学院教育学研究科（修士課程）

フリガナ 氏名	
生年月日	年 月 日生
研究主題	

(注)

1. ※印欄は記入しないこと。
2. これは研究応用計画書の表紙である。
3. 研究応用計画書は、修了後の研究応用計画を記載すること。
4. A4判の用紙（横書き）を使用し、ワープロソフト等により和文で2,000字程度にまとめ、本表紙をつけてホッチキスで留めること。

見

本

研究業績書

受験番号

※

*この書類は、「現職教員選抜」、「派遣教員選抜」、「社会人選抜」又は「教育支援人材特別選抜」を希望する者のみ提出すること。

東京学芸大学大学院教育学研究科（修士課程）

フリガナ 氏名		志望する 専攻・プログラム	専攻 プログラム
研究報告・論文, 教育実践記録, 口頭発表, 発表記録, 競技記録, 表彰等の題目・名称等	発行, 発表 実践の年月	発行所, 発行 機関, 発表雑 誌若しくは発 表学会又は競 技会等の名称	左記の研究報告・論文, 実践記録等の概要 (200字程度)
<div style="font-size: 100px; opacity: 0.5;">見本</div>			

(注)

- ※印欄は記入しないこと。
- 共同執筆のものは分担執筆した部分を明示すること。分担部分が明確でない場合は, その旨を明記すること。
- 雑誌等の論文の場合は, 雑誌名を論文タイトルの次に () 書きで記入すること。
- 出願時に提出するものには○印をつけること。
- 記入欄が不足した場合は, 適宜別紙に記入し本紙に添付すること。
- 本用紙(様式)にのっとり, ワードソフト等で作成してもよい。
- 研究業績等の無い者もその旨を明記し, 提出すること。

見

本

在職(期間)証明書

受験番号	※
------	---

東京学芸大学大学院教育学研究科 (修士課程)

フリガナ氏名 生年月日	年 月 日生	志望する 専攻・プログラム	専攻 プログラム
勤務先名	職名		
職務内容 (できる限り詳しく記入すること。)			
勤務形態	・常勤 ・非常勤 (週 時間)	経験年数	※ 年 月
在職期間 (任務付き期間がある場合区別して記入すること)	年 月 日 ~ 年 月 日		
休職 (休業) 期間	・無 ・有 (有の場合は以下も記入すること。) 年 月 日 ~ 年 月 日 年 月 日 ~ 年 月 日		
<p>上記のとおり相違ないことを証明します。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p>住 所</p> <p>所属機関名</p> <p>所属長氏名</p> <p>公印</p>			

- (注) 1. ※印欄は記入しないこと。
2. 太枠内を志願者が記入し、他について所属長が記載する。なお、所属機関が複数にわたる場合は、本紙を必要枚数コピーし、所属機関ごとに作成すること。
 なお、公立学校教員で、学校長が人事記録等により履歴が確認できる範囲において、集約して在籍期間を証明することは差支えありません。
3. 3年以上の経験を有する現職教員選抜または社会人選抜で受験を希望する者は、受験資格が確認できるように提出すること。(6頁参照)

見

本

名 票 (シール)

志望する 専攻・プログラム	専 攻	プログラム
------------------	-----	-------

志望する専攻・プログラム	フリガナ氏名	外国語科目	専 門 科 目	※ 備 考	※ 受 験 番 号
専 攻 プログラム					

〈記入例〉(枠内に収まるように記入すること)

次世代日本型教育システム研究開発 専 攻 プログラム	ガクゲイ 学芸 太郎ウ 太郎	英語	専門科目			
-------------------------------	----------------------	----	------	--	--	--

住所	住所
氏名	氏名

1. 入学願書の記入上の注意に基づいて記入すること。(入学願書, 受験票・写真票と合致するように記入すること)
2. 入学願書の「学力検査科目等」欄に記入した受験科目等を「外国語科目」, 「専門科目」欄に記入すること。
3. 合格通知を受け取る際の住所, 氏名, 郵便番号を記入すること。(出願後住所変更した場合は, すみやかに届けること)
海外からの出願の場合でも, 日本国内の住所を記入すること。
4. 台紙からはがさずに, このままの状態での提出のこと。
5. ※印欄は記入しないこと。

※

見

本

受験 番号	※
----------	---

教育支援人材資格証明書

東京学芸大学大学院教育学研究科（修士課程）

フリガナ 氏名	見
生年月日	

資格の名称	見
資格の概要	
取得年月日	

上記のとおり相違ないことを証明します。

年 月 日

住 所

認証機関名

責 任 者

見

本

教育支援活動従事証明書

受 験 番 号	※
---------	---

東京学芸大学大学院教育学研究科（修士課程）

フリガナ 氏 名			
生年月日	年 月 日生		
団体名			
団体の目的			
従事内容			
従事期間	年 月 日 ～ 年 月 日	経験年月数	※ 年 月
<p>上記のとおり相違ないことを証明します。</p> <p>年 月 日</p> <p>住 所</p> <p>団 体 名</p> <p>責 任 者</p> <p style="text-align: right;">④</p>			

- (注意) 1. ※印欄は、記入しないこと。
 2. 太枠内を志願者が記入し、他について責任者等が記載する。なお、所属団体が複数にわたる場合は、所属団体ごと作成し提出すること。

見

本

速達

〔354円分の切手を貼ること〕

受験票在中

殿

東京学芸大学

学務部 入試課

〒184-8501

東京都小金井市貫井北町4丁目1番1号

TEL (042) 329-7203

⑱

※

見

本

速達

1 8 4 8 5 0 1

東京都小金井市貫井北町四丁目一番一号

東京学芸大学 入試課 御中

書留速達

志望する 専攻・プログラム	専攻	プログラム
------------------	----	-------

選抜方法等	一般選抜	現職教員 選抜	派遣教員 選抜	社会人 選抜	教育支援人材 特別選抜	外国人留学生 等選抜
(希望する選抜方法等を○で囲む)						

差出人	住所	
	志願者名 氏	

(願書提出用封筒)

受付 1	※	月	日	担当:	受付 2	※	月	日	担当:
------	---	---	---	-----	------	---	---	---	-----

見

本